



令和8年7月3日

愛媛大学

愛媛大学が「THE Sustainability Impact Ratings 2026」において SDGs 推進「経済成長と雇用」「海洋資源」「持続可能な消費と生産」高評価

イギリスの高等教育専門誌 Times Higher Education が 2026 年 6 月 24 日、「THE Sustainability Impact Ratings 2026 (旧 THE Impact Rankings)」を公表しました。

愛媛大学は、昨年に引き続き今回 6 回目の申請を行い、総合ランキングで世界 601-800 位帯、日本国内 11 位相当の評価を受けました。

なかでも SDG8 (働きがいも経済成長も) では国内 2 位、世界では 301-400 位帯となったほか、SDG14 (海の豊かさを守ろう) 及び SDG12 「つくる責任つかう責任」においても高い評価を受け、本学の SDGs 推進に向けた取組が国際的に評価されました。

「従業員の安定雇用の推進」「海洋環境の保全・地域との連携」「サステナビリティレポートの公開と環境配慮型の運営」など、愛媛大学ならではの特色ある教育・研究活動が国際的に高く評価されたものです。

愛媛大学は、これからも地域社会およびグローバルなパートナーと協力し、持続可能な社会の実現と地域創生に積極的に貢献してまいります。

つきましては、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

※THE Sustainability Impact Ratings

国連の SDGs (持続可能な開発目標) の枠組みを用いて、大学の SDGs への取り組みや社会貢献制度を評価する国際的な評価制度。

※参考 Web サイト: THE Sustainability Impact Ratings 2026

URL: <https://www.timeshighereducation.com/impactrankings>



※送付資料 5 枚 (本紙含む)

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学 SDGs 推進室

担当: 田鍋 克仁

TEL: 089-927-8905

Mail: sdgs@stu.ehime-u.ac.jp

PRESS RELEASE

2026年6月24日

世界が認めた、 愛媛大学の サステナビリティ・インパクト

THE Sustainability Impact Ratings 2026

国連の持続可能な開発目標（SDGs）への貢献を測る世界最大規模の大学評価で、地域に根ざした確かな強みが明らかに。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を良くするための17の目標



大学公式キャラクター「えみか」

1

愛媛大学、世界の大学評価でサステナビリティの強みを発揮

国立大学法人愛媛大学は、英国の高等教育専門誌 Times Higher Education (THE) が2026年6月24日に発表した「THE Sustainability Impact Ratings 2026」において、世界の大学と伍する複数の強み分野を示しました。

本評価は世界1,600校以上が参加する大規模な国際評価です。とりわけ「**働きがいも経済成長も (SDG8)**」では国内トップクラス、「**海の豊かさを守ろう (SDG14)**」では**世界上位グループ**に位置づけられ、地域に根ざした研究と安定した教育・雇用環境が国際的に評価されました。

1,600+

参加大学数 (世界)



国内2位

SDG8 働きがい・経済成長



世界上位

SDG14 海の豊かさ



1/7

2

世界の大学と比較した強み

1,600校以上が参加する国際評価で、上位グループに位置づけられた分野



SDG 14

海の豊かさを守ろう

世界 201-300位

(561校中)

瀬戸内海・南予海域を擁する地理的特性と、南予水産研究センター・沿岸環境科学研究センターを核とした研究・産学連携が国際的に高く評価されています。



SDG 8 働きがいも経済成長も

世界 301-400位

安定した雇用環境と充実した就業体験が高評価



SDG 9 産業と技術革新の基盤

世界 301-400位

大学発スタートアップ・産学連携。6年連続で成長



SDG 12 つくる責任つかう責任

世界 301-400位

資源循環・廃棄物管理と環境報告書の継続的公表

3

国内の大学と比較した強み

複数のゴールで、参加する国内大学の上位グループに位置づけられています



SDG 8

働きがいも経済成長も

国内 第2位

15校中

世界 301-400位

公正な雇用慣行・安定した雇用環境・充実した就業体験制度が国際基準に高く整合。



SDG 10

人や国の不平等をなくそう

国内 第4位

13校中

世界 401-600位

外国人学生・障がいのある学生への支援制度の充実が評価。多様性推進の取組が結実。



SDG 2

飢餓をゼロに

国内 第6位

11校中

世界 301-400位

農学部・附属農場を基盤に、農業・水産養殖分野の人材を輩出。食の持続可能性に貢献。



SDG 16

平和と公正をすべての人に

国内 第7位

18校中

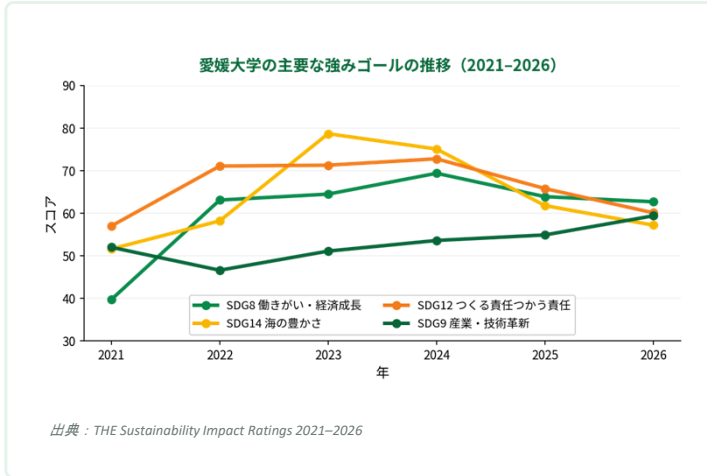
世界 401-600位

透明性の高い大学ガバナンスと、地域・政府との連携体制が高く評価。

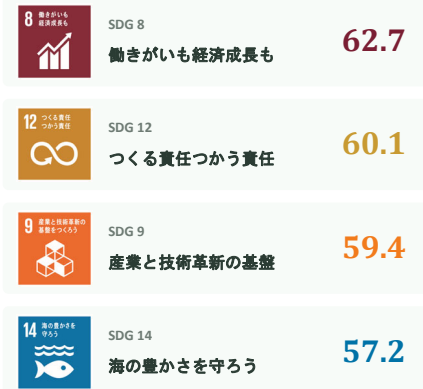
4

成長を続ける愛媛大学の強み

主要な強みゴールは、長期的に高い水準を維持・向上しています



2026年スコア上位ゴール



5

地域から世界へ — 愛媛大学のサステナビリティ・インパクト

研究・教育・地域連携を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します

<p>海洋環境の保全と水産研究</p> <p>南予水産研究センター等を拠点に、瀬戸内海の沿岸環境研究と海洋教育で海の豊かさを次世代へ。</p>	<p>公正で安定した雇用環境</p> <p>生活賃金・労働者の権利保障など、国際基準に整合する公正な雇用慣行を整備。</p>
<p>資源循環と環境マネジメント</p> <p>廃棄物のリサイクル・適正処理と、環境報告書の継続的な公表による「見える化」。</p>	<p>研究成果の社会実装</p> <p>大学発スタートアップ・産学連携を通じて、技術革新を地域産業と社会の発展に還元。</p>

6

持続可能な社会の実現に向けて

集中特化・着実前進。 愛媛大学は歩み続けます。

地域に根ざした研究と人材育成を強みに、
世界の大学と伍してSDGsの達成に貢献してまいります。

【お問い合わせ】

国立大学法人 愛媛大学 SDGs推進室

